

府立中津支援学校 令和5年度「学校運営協議会」議事録（第1回）

日時	令和5年6月28日（水） 10:00～12:00			
出席者	協議会委員	所属等	学校事務局	校務分掌等
	川田 和子	大和大学 教授	奥井 光司	校長
	田中 博之	大阪整肢学院 院長	林 佳巨	教頭
	花咲 典之	中津連合振興町会 会長	富本 佳成	事務長
	園田 葉子	大阪音楽大学 教授	入福 濱光	首席兼小学部主事
	梅谷 通代	中津保育園 園長	宇賀 功二	首席兼中学部主事
			三木 智裕	高等部主事
傍聴人			萩野 美穂	教務部長
おもな テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度 学校経営計画 ・ 学校教育計画 ・ 令和6年度 教科用図書 ・ 授業見学 他 			
協議内容 の 概略 及び 提言内容 ・ 改善方策	<p>1. 令和6年度 教科用図書の選定に向けて 教務部長より説明を行なった。また、会場内にて、今年度使用している教科用図書の一部を見本として展示し、自由に見ていただいた。</p> <p>2. 令和5年度 学校経営計画 学校長より説明を行なった。 (委員より) ヒヤリハット・インシデントの事例検討について、汎化されたもので学ぶだけでなく、校内で実際に起こった事案について検討することで、より実践的で身近なものとして学び、生かすことができる取組みだと感心した。</p> <p>3. 学校教育計画 首席より学校教育計画についての概要説明を行い、その後、各学部主事より学部目標や各学部の重点的な取組み等について説明を行なった。 (委員より) 各学部の教育目標について、「気づき」「伸ばす」「活かす」と端的で非常に分かりやすく素敵。</p> <p>4. 授業見学 (委員より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の生活では見られない子どもたちの笑顔が授業で見られて良かった。プール学習はみんな楽しそうで、非常に好印象。身体に気をつけて、子どもたちをたくさん喜ばせてあげてほしい。 ・ ICT が普通に使われていることに驚いた。これからの教育のスタンダードを見学できたように感じた。 ・ ICT はただ使えば良いというものではなく、子どもたちの力を引き出すためのツールであり、指導者のキャラクターやスキル、思い、ICT をどう扱うか等々、先 			

生方のエネルギーやパッションがそのまま伝わってくる授業で、先生方の元気な姿を見られてよかった。

- ICT を活用することで、視覚支援のツールの一つとして、時間短縮に繋がるという利点を感じ、保育の現場でも活用を考えてみたい。ICT を活用することが、ただ ICT に頼るだけではなく、指導者のスキルアップを図りつつ、これまで部屋に入れなかった子どもたちが興味を示したり、短い時間で興味関心を深められる、そういうきっかけになると感じた。

5. 授業アンケート

教頭より説明を行なった。1 回目は 5 月下旬に実施済み。2 回目は 2 学期の授業参観日に、3 回目は 3 学期の授業参観日で実施予定。

6. 保護者からの意見書について

意見書の提出はなかった。

7. 意見交流

- 新型コロナウイルスへの対応については、教育機関と医療機関では捉え方・考え方が全く違うこともあり、お互いに話し合っていていきたい。
- 地域行事は納涼祭やハロウィン等、夜に行われることが多い。支援学校の児童生徒が参加することは、なかなか難しい。中津支援の子どもたちが参加できるような昼間の催しについても、地域として考えていきたい。地域の小学校・中学校にも協力しているので、支援学校からも地域に要望等あれば、言っていただければ前向きに検討したい。
- 昨年度、中津支援での様々なプロジェクトについて、それぞれの担当者からの説明を聞き、そこから、先生方のプロジェクトへのこだわりや、信念をもちながら取組まれているということを感じることができ、とても印象的だった。今年度も楽しみにしている。
- 今年度のボランティア講座の開催予定は？
→ 夏季休業中は空調工事のため学校が使えないため、9 月初旬の土曜日に実施を考えている。1, 2 週目くらいだと授業はまだ始まっておらず、大学生が参加しやすいと考え、計画している。詳細が決まったら改めて連絡する。